

発 言 通 告 書

令和3年6月14日

松山市議会議長 若江 進 殿

松山市議会議員 本 田 精 志

次のとおり通告します。

発言順位	5	受領日時	6月 14日 午後 1時 45分	3 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 60 分
答弁を求める者	・市長 ・農業委員会会長	・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者	

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	新型コロナウイルス感染症に対する野志市長の考え方等について	(1) コロナの市民生活への影響に対する野志市長の認識と、実施した施策や取組に対してどういったことを念頭に置いて考えてきたか問う。 (2) 感染警戒期となったこの時期に、改めて市民に伝えたいことや呼びかけたいことは何か。
2	新型コロナワクチン接種について	(1) ワクチン接種について、国や県からは、どのような指示があったか。また、指示に対して本市はどのような取組を行ったのか。 (2) 65歳以上の高齢者ワクチン接種について ① 大きな混乱もなく予約が進んだ要因は何か。 ② 接種完了が7月末になったが、どこからの指示か。また、当初計画では、いつを完了としていたか。 ③ 1回目の接種が始まっているが混乱やミスなく進んでいるか。 ④ 7月末を接種完了目標としているが可能な状況か。 (3) 64歳以下のワクチン接種について ① 接種に向けた予定や準備について ② 早期完了のための接種方法や接種場所等について ③ 接種対象年齢は何歳からを考えているのか。 (4) 接種者側の体制について ① ワクチン接種を実施する医療従事者は何人必要で、現状充足しているか。 また、今後も確保はできているのか。 ② ワクチン接種のための医療従事者は、どこがどのように集めて管

No.	件 名	発 言 の 要 旨
		理しているのか。
		また、接種者講習会の開催状況について
		③集団接種会場での医療従事者の確保が早期接種完了につながる
		と考えるが、団体等に属さない医療従事者の活用について
		(5)接種後の副反応への対応は、どのように考えているか。
		また、個別接種会場と集団接種会場で対応に違いはあるのか。
3	松山市プレミアム付商品券事業について	(1)これまでの商品券事業の実績や効果について (2)今回の事業概要及び電子マネーの発行について (3)本事業の実施で見込まれる消費効果について (4)本事業の実施時期について (5)本商品券が早期に売り切れた場合の対応について
4	感染対策期での家庭内で子育てを する保護者(未就園児の保護者)への 支援について	感染対策期での家庭内で子育てをする未就園児の保護者に対し、ど のような支援に取り組んだか。
5	タクシーに関する事業について	(1)乗合タクシーの事業について ①4路線の利用状況はどうか。 また、利用者やタクシー事業者から、どのような声が寄せられてい るか。 ②興居島で運行している「ごごしまふれあいタクシー」との違いは何 か。 また、今回4路線に乗合タクシーを選択した理由は何か。 ③4路線の今後の取組について (2)駅前広場のタクシー待機場等の考え方について ①市駅前の整備は、どのようになるのか。 ②JR松山駅の整備は、どのようになるのか。 (3)高齢化社会の中で「ドア・ツー・ドア」が可能なタクシーは、市民の 足として今後ますます重要な役割を担うと思うが、本市はタクシーに 関する事業に対して、どのように考えているか。

